

曲目解説

10 Carols For Christmas 編曲：田中 友子

- I 世の 成らぬさきに
- II ひいらぎかざろう
- III 牧人 ひつじを
- IV エサイの根より
- V いざ うたえ
- VI 主よ 人の望みの喜びよ + 聖夜
- VII 久しく 待ちにし
- VIII 荒野の 果てに
- IX みつかい 歌いて
- X もろびと こぞりて

讃美歌 10 曲よりなり、祈りと喜びにあふれた美しい編曲集です。

特に第 6 曲の「聖夜」はバッハの「主よ 人の望みの喜びを」のメロディーが重なり、一味違った趣があります。

田中友子：

東京芸術大学作曲科卒業。 第 24 回日本音楽コンクール（毎日コンクール）作曲部門 1 位。 日本音楽集団作曲賞。 元現代音楽協会会員。

Mountain Nights Kodály, Zoltán

「Mountain Nights」は女声合唱のためのヴォカリーズ 5 曲からなり、Boosey & Hawks 版と Budapest 版があります。（曲順（II と IV が逆）、指定速度などに相違が認められる） これら 5 曲はいわゆる組曲ではなく、それぞれ独立した存在であると考えられます。今回はその中 Boosey and Hawks 版で、I、II、III を演奏します。

トーンクラスター（互いに 2 度以内の狭い音程関係を持ちつつ、たくさんの音が密集したもの）による不協和音や、同時に存在する二つの異なる調性による和音の重なりが、夜の山の持つ不思議な、怪しげな、そして現実離れした神秘的な効果をもたらしています。そして、夜の山に吹きわたる風、生き物たちの声、息使い、暗闇の中の光などを感じさせます。

これらの曲は、コダーイが生まれ育ち、また、バルトークとともに民謡を採取した村々があるタトラ山脈やマトラ山脈、そしてスイスアルプスに対する深い愛を表現しているように思います。

Zoltán Kodály は 1882 年 12 月 16 日生れのハンガリーの作曲家で、民族音楽学の分野における重要な人物です。民謡をモチーフにした数多くの器楽曲、声楽曲があります。作曲家であると同時に教育家、言語学者、哲学者。

ふくろうめがね くどうなおこ（詩集「ふくろうめがね」 1994）

- I ふくろうめがね
- II あざらしなかま
- III ほたる たんじょう
- IV ある日 くまは

童話のような動物の夢の世界

I、II、IVはそれぞれ擬音が効果的に生かされ、生き生きとした微笑ましい動物たちの世界が広がります。動物たちの表情がそれぞれ伸びやかでおおらかで、思わず微笑んでしまいそうな曲です。

IIIはこれらとは対照的に静寂な世界で、生への憧れ・不安・喜びがほたるになぞらえて歌われます。命に対する愛を歌っているようです。

いずれも生命力にあふれた温かな作品です。